

令和6年度第1回幕別町部活動地域移行検討委員会 開催結果

1 開催日時

令和6年7月19日（金）18時58分から20時10分まで

2 開催場所

幕別町教育委員会 会議室

3 出席者

【委員】

久保委員、横山委員、小田委員、稗田委員、高道委員、小松委員、加藤委員、西山委員（全8名） ※欠席2名：坂口委員、沖田委員

【教育委員会】

白坂教育部長、酒井学校教育課長、石田生涯学習課長、甲谷学校教育係長、松田社会教育係長、吉田社会体育係長、喜多学校教育推進員、小林

4 議題

(1) 部活動の地域移行に向けたスケジュールについて（資料に基づき説明）

【質疑・意見】○：委員、●：教育委員会

- 10月に予定している関係団体等との意見交換は、どういうことをイメージしていて、団体はどこでどのように決めていくか。
- アンケートの結果の中で、地域移行に前向きに動こうとする団体との意見交換の実施を考えている。
- この予定どおりにいけば、令和7年度に試行的に地域移行していくことになるが、本年度、全4回の会議の中でそこまで至るのか。ワークショップを行うなど、地域住民を巻き込んで、生の声を取りこんでいく必要があるのではないか。
- 本検討委員会の立ち上げが遅かったため、昨年度あと1回は検討委員会を開催して欲しい旨、事務局に要望していたが、年度末で議会等の対応で難しいとの報告を受けていた。本年度は小委員会のようなちょっとした議論する場を是非設定いただきたい。
- 順調に行けば、令和8年度以降に段階的にできる競技・種目から地域移行することになっているが、これより年度がずれこむことはあるか。国の方でも当初3年間で地域移行を進めると言っていたのが、5年間に伸びており、実際に幕別町でも予定どおりに進めるのは難しいと感じている。
- まずは提示したスケジュールを目標にし、進めていきたいと考えている。
- 本検討委員会の中で「部活動改革」の大枠が決まると思うが、一番重要となるのは「関係団体等の意見交換」で、ここまでどのように持っていく、どういう団体を選ぶのかが肝となるので、もう少し地域住民の意識付けをしないとならない。意見交換で出た意見を踏まえて、推進計画案を策定するとなっているが、先ほど話したような小委員会のような場で協議しないと、円滑に進んでいかないと感じる。

- アンケートよりも、関係団体等の意見交換の方がどちらかというと、大事になってくるかなと思うので、第2回の検討委員会の際に、アンケート結果を踏まえ、関係団体等と協議するなど、1回当たりの検討委員会の内容をもう少し濃くするなど、事務局の方でスケジュールを再考して欲しい。
- 関係団体等の意見交換については最低2回必要と考える。1回目に事務局の素案を提示し、各団体で考えてもらい、各団体の構成員から意見を集めて、まとめて、2回目に協議等を行えば、推進計画案の策定までは難しいと思うので、検討いただきたい。
- 幕別町としての部活動の地域移行の方向性が見えない。この資料だけを見ると、中学校の部活動が移行されれば良いと見える。幕別町として地域を巻き込んだ形で移行していくのか、本検討委員会の中で検討すべきである。それによって提示されたスケジュールや、意見交換する関係団体の対象が変わってしまう。
- 競技によっては、地域移行が円滑に進むものもあれば、吹奏楽のように地域移行が非常に難しいものもある。十勝全体の中で指導する人を確保しなければならない競技もあり、幕別町だけで解決できない競技も少なからず出てくるので、競技ごとに考えていかないとならない。また、先生方の中には引き続き指導したいという方も多くいるので、先生方をどうやって上手く扱っていくか、非常にポイントになってくる。
また、この検討委員会でどこまでの話を扱うのかという部分もあるが、まずはアンケートを行い、皆さんがどのように考えていくのか注視しながら、進めていくしかないと考えている。

(2) 部活動の地域移行に関するアンケートの実施について（資料に基づき説明）

【質疑・意見】 ○：委員、●：教育委員会

- 期間が7月23日からとなっており、中学3年生のほとんどは部活動を引退しているが、どのように捉えて回答したら良いか。
- 「活動していた」ということで回答いただきたい。
小・中学校の児童生徒については、1学期中にアンケートを実施していただきたく、週明けの校長会議の中でお願いさせていただく。
- 調査対象に高校生を入れていただきたい。
- 中学生に準じた設問で幕別清陵高校の生徒に限って、アンケートを行うという整理で良いか。
- 良い。
- 今指導している種目に資格が必要かどうかという問いを入れても良いと思う。

(3) その他

十勝管内の部活動の地域移行の関連記事の紹介

【質疑・意見】 ○：委員、●：教育委員会

- 各市町村で様々な動きが見えるようになってきたが、実際はどこもほとんど進んで

いない状況である。全国的に見ても目立った動きがある市町村はトップダウンで進めているところが多い傾向であるため、必ずしも見習うべきはない。

- 東部方面の動きは把握しているか。
- 浦幌町は経済産業省の分野（お金の面）で少しずつ動き出しているような感じである。豊頃町の動きは見えないが、池田町はまだ始まったばかりである。
- 忠類地域ではどのように部活動を地域移行していくのか。部活動を行いたいが、行いたい競技がなく、幕別・札内方面に通えばできるが、送迎が伴うため、親の意見として止めざるを得ない環境はある。子どものことを考えたら大樹町や広尾町など南十勝の市町村と考えていくことも必要になる。
- 地域移行についてはまず行えることから順次行っていくことが大事になる。いろんなことを行う中で見えてくる部分もあると思う。
- 現在忠類中のバレー部は豊頃中のバレー部と合同チームを組んでいるが、これは中体連の名残で異なる方面へチームを組めない縛りがあるからである。情報提供となるが、中体連の方に働きかけて、方面の縛りをなくし、近くの中学校でチーム編成できるように、今年の秋に開催する会議の中で方向転換を図っていくと聞いているので、そうなれば少し変わっていくと思う。
- その話は北海道中体連ではなく、十勝中体連で動いているものか
- 十勝の方だけで判断できる部分もあるように聞いているので、十勝だけで判断できるものは地域移行に向けて少しずつ変化していくと思う。

5 次回の会議について

アンケート結果の集計後、日程が決まり次第、改めて通知する。

今回会議を19時から開催しているが、忠類から来られる方もいるため、開催時間を確認したいが、時間を早めて良いなどの意見はあるか。

⇒ 19時からで大丈夫である。